

展示室7

院展ゆかりの画家たち

2025年4月19日(土)～6月1日(日)

本展では、当館で所蔵、また寄託いただいている、院展で活躍した日本画家たちの作品を展示します。院展とは、在野の美術団体である日本美術院が明治時代より開催してきた公募展（日本美術院展覧会）のことです。日本美術院は明治31(1898)年に岡倉天心を中心に結成され、天心の理念のもと日本画の革新を目指し、現在まで独自に発展してきました。天心と行動を共にし、天心没後に日本美術院を再興した下村観山の《元禄美人図（弾琴図）》をはじめ、当館の日本画の代表的な作品である安田靫彦の《役優婆塞》、日常的な場面での女性を淡い色彩で繊細に描きだす岡本彌壽子らの作品をご紹介します。それぞれの作品の魅力をご堪能いただければ幸いです。

Nº	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法（縦×横cm）	備考
1	しもむら かんざん 下村観山	げんろくびじんず だんきんず 元禄美人図（弾琴図）	明治32（1899）年	紙本金地着色・幀装 （二曲一隻）	154.3×174.4cm	寄託作品
2	きむら ぶざん 木村武山	くじゃく 孔雀	大正6（1917）年	絹本着色・軸装	151.5×70.4cm	土岐文英氏寄贈
3	おがわ うせん 小川芋銭	ほうきゅうせんかん 蓬丘仙寰	昭和9（1934）年	紙本墨画淡彩・軸装	75.0×112.0cm	
4	やす だゆきひこ 安田靫彦	えん の うば そく 役優婆塞	昭和11（1936）年	紙本着色・額装	173.7×119.6cm	
5	はや みぎよしゆう 速水御舟	つぐみ	昭和4（1929）年頃	紙本着色・額装	44.3×50.3cm	
6	速水御舟	ひたき	昭和6（1931）年頃	紙本着色・額装	44.5×47.8cm	
7	速水御舟	い ん どじんぶつ 印度人物	昭和5（1930）年頃	紙本着色・額装	24.6×23.4cm	寄託作品
8	速水御舟	やまぶき 山吹	昭和時代	紙本着色・額装	61.6×50.8cm	寄託作品
9	まえ だせいそん 前田青邨	ばんしゅう 晩秋	昭和46（1971）年	紙本着色・額装	47.2×61.8cm	上原豊氏寄贈
10	ひらやまい くお 平山郁夫	オアシス （アフガニスタン）	昭和45（1970）年	紙本着色・額装	63.8×49.0cm	上原豊氏寄贈
11	もり たこうへい 森田曠平	お は ら め 大原女	昭和36（1961）年	紙本着色・額装	170.0×220.0cm	寄託作品
12	おかもと や す こ 岡本彌壽子	あかつき みち 暁の道	昭和56（1981）年	紙本着色・額装	165.9×97.3cm	作者寄贈
13	岡本彌壽子	いの 祈りつゝ	昭和60（1985）年	紙本着色・額装	173.0×100.1cm	作者寄贈
14	たかはし つねお 高橋常雄	せい ちつ いそう 聖地追想	昭和55（1980）年	紙本着色・額装	217.0×162.0cm	高橋富枝氏寄贈
15	高橋常雄	け げん 化現	昭和47（1972）年	紙本着色・額装	150.0×75.0cm	高橋富枝氏寄贈
16	高橋常雄	う 宇	昭和48（1973）年	紙本着色・額装	145.7×70.5cm	作者寄贈
17	高橋常雄	しんせつ 新雪	昭和62（1987）年	紙本着色・額装	61.0×182.0cm	寄託作品

* 作品保護のため、会場内の温度、湿度、および照度を調整して展示しています。
また、都合により展示作品を変更する場合もございます。ご了承ください。

【次回予告】「時のうつろい」 6月3日(火)～7月6日(日)
季節や時間、その移り変わりを感じられる作品を、令和6年度新収蔵作品である海北友松《平沙落雁図》、狩野尚信《朝陽図》、椿椿山《歳寒三友図屏風》の3点とともにをご紹介します。